

時間割コード	KB4023	ナンバリング	KB-INL-131	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	集中	単位数	2	日英区分	日本語
対象学生	全学共通	対象年次	1年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	情報リテラシー				
担当教員（ローマ字表記）	山本 一幸				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

## 授業の概要/Course Overview

大学生活・社会人生活をおくる上で知っておくべき情報に関する事柄、情報倫理や情報に関わる規則や法律、情報の整理・収集・アウトプット方法を学ぶ。コンピュータを利用した調査や演習を通して、それらを習得する。本講義では、自身のノート型パソコンを利用した演習等を実施する。

## キーワード/Keyword(s)

コンピュータ、インターネット、情報セキュリティ、法的リテラシー、データリテラシー、情報機器操作、情報発信

## 到達目標/Learning Objectives

- (1) インターネットを活用した情報収集や情報発信を安全に行えるスキルや大学生活だけでなく、社会に出てから必要とされる情報機器の操作のための知識を身につける。
- (2) Society5.0社会を生き抜くための、データ利用や情報発信・受信に関する法的リテラシーを身につける。
- (3) 与えられたデータを加工、分析する基礎的なデータ処理の知識・技術を修得する。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

ガイダンス（本科目の目的の説明と自PCの基本操作の確認）

### 【授業内容】

大学の認証IDのパスワード変更方法について

大学の無線LAN（Wi-Fi）への接続方法

パソコン（Windows）の基本操作について

大学公式のメールアドレスからのメール送受信の方法について

### 【授業外学修】

パソコンの基本操作や設定方法について、復習する。演習課題で指示する設定変更を行う。

情報リテラシー（文書作成、表計算、プレゼンテーション資料作成のための基本ソフトウェアの確認）

### 【授業内容】

Office環境が利用できることを確認する。

Wordを使った文書作成、Excelを使った表計算、PowerPointを使ったプレゼンテーション資料作成の基本を学ぶ。

### 【授業外学修】

授業までに、本学が包括契約を結ぶマイクロソフト社のOffice365をインストールし、Office環境を整える。

Word等を使って、授業中に指示する課題を行う。

情報リテラシー（インターネットを利用した情報収集・情報検索、メールの書き方）

### 【授業内容】

インターネットを利用した情報収集や情報検索の方法について学ぶ。

問い合わせなどのオフィシャルな場面で電子メールを使う際のマナーや書き方を学び、演習を行う。

【授業外学修】

講義で修得した情報収集の手法を活用し、課題で示す内容について調査する。

法的リテラシー（個人情報保護法、著作権法、情報セキュリティポリシー）

【授業内容】

アンケート結果などのデータを扱いやレポート作成の文献引用などの際に遵守すべき法律について理解する。

大学の情報環境を利用する際に守るべき規則（セキュリティポリシー）について、理解する。

【授業外学修】

課題について、調査しレポートを提出する。

法的リテラシー（情報コンプライアンス）

【授業内容】

SNS等で情報発信する場合に気をつけるべき法律、倫理について理解する。

フェイクニュース等に騙されないためにどうすればいいかを学び、グループで議論する。

【授業外学修】

過去に起きたSNS等の炎上事例を調査する。

情報リテラシー（情報セキュリティ基礎）

【授業内容】

情報セキュリティの3要素（機密性、完全性、可用性）について、確認する。

近年発生しているサイバー犯罪の状況や分類について学ぶ。

通信の機密性保護やユーザ識別、認証、認可について理解する。

【授業外学修】

サイバー犯罪の事例について調査する。

情報リテラシー（レポート作成と校閲）

【授業内容】

Wordを使ったレポート作成（タイトル、目次、参考文献、ページ番号）について演習を行う。相手に伝えるためには、どのようなフォーマットを使うとより効果があるかを理解する。

ペアワークにより、Wordの校閲機能等を用いて作成した文書を互いに修正を行う。

【授業外学修】

レポート作成用のテンプレートを作成する。テンプレートに必要な項目は、授業中に指示する。

情報リテラシー（発表用のスライド作成）

【授業内容】

PowerPointを用いて、発表用のスライド作成の演習を行う。スライド作成時に注意すべき点、スライドの基本要件等を理解する。

グループ内で、作成したスライドを使って発表し良かった点、修正した方がいい点について議論する。

【授業外学修】

良い発表スライド、悪い発表スライドを自分で作成し、発表スライド作成時に注意すべき点をまとめる。

データリテラシー（データサイエンスの社会的位置づけ）

【授業内容】

ビッグデータのビジネス利用など、急速に発展するデータサイエンスの社会への活用について理解する。

データリテラシー（収集、処理、分析、考察）を、今後社会で活躍するためにどのように身につけるべきか、議論する。

【授業外学修】

現代の読み書きそろばんにあたる、データリテラシーとは何かについて、調査し考察する。

データリテラシー（データ分析のためのExcelの基本）

【授業内容】

Excelの基本的な関数の利用、グラフの作成について理解し、演習を行う。

サンプルデータを使った、単純集計、クロス集計、絶対参照/相対参照、基本関数について学ぶ。基本関数として、合計、平均、個数、最大、最小の利用方法を学ぶ。

グラフの種類と使用方法について理解し、サンプルデータ毎にグラフを使い分ける。

【授業外学修】

Excelを使って、複数の種類のグラフを作成できるように課題に取り組む。作成したグラフからどのようなことが読み取れるか考える。

データリテラシー（データ分析の前に）

【授業内容】

インターネット等で公開されているオープンデータを収集し、分析するための前処理について理解する。

提示するサンプルデータについて、前処理の演習を行う。

#### 【授業外学修】

前処理の過程で、外れ値、欠損値がある場合の、対処法を調査し自分で例題を作成する。

データリテラシー（統計のトリック）

#### 【授業内容】

統計処理やデータ処理での恣意的な処理によるデータ解釈の誘導について理解する。

自分で恣意的なグラフやデータを作成し、グループで発表し自分の意図のとおり誘導できるか実習を行う。

#### 【授業外学修】

インターネット等を使って、社会で恣意的なグラフなどが利用されている事例を調査する。

データリテラシー（Excelを使った基礎的な統計分析）

#### 【授業内容】

サンプルデータを使って、統計値を計算する。このとき、統計関数について理解する。

特に統計関数（平均、分散、標準偏差、中央値、最頻値など）を使った統計処理を行う。

#### 【授業外学修】

提供するサンプルデータを説明するためには、どのような統計処理をすることが、一番理解を助けるかを演習し、統計処理について考える。

データリテラシー（Excelを使ったアンケート処理）

#### 【授業内容】

架空のアンケートを作成し、その結果を使ってこれまで学んできたデータ処理法を用いてデータ処理を行う。アンケート処理からどのようなことが読み取れるか考える。

#### 【授業外学修】

アンケート集計における、恣意的な処理について調査する。

まとめ

#### 【授業内容】

これまで学んだことについて、まとめを行う。

データリテラシーの授業で実施した演習内容について各自発表を行う。

これまで学んだ内容について、確認のための小テストを実施する。

#### 【授業外学修】

最終課題に取り組み、レポートを作成し提出する。

## 履修上の注意/Notes

- ・ 学生所有のパソコンを使用した講義・演習を行うため、ノート型パソコンを毎回持参すること。
- ・ 授業への3分の2以上の出席が必要。（30分以上の遅刻や途中退席などは、欠席とみなす）  
集中講義のため、欠席や遅刻がないようにすること。
- ・ オフィスアワー：講義終了時

## 情報端末の活用

学生自身のパソコンを資料の閲覧や演習に使用する。OSは、Windows, MacOSを問わない。  
第1回目からパソコンを持参すること。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A+：「情報」、「法的」、「データ」リテラシーの基礎的な知識と考え方を十分に修得し、それらについて情報機器を用いて資料等の作成ができ、資料を用いて他に説明できている。
- A：「情報」、「法的」、「データ」リテラシーの基礎的な知識と考え方を修得し、それらについて情報機器を用いて資料等の作成ができている。
- B：「情報」、「法的」、「データ」リテラシーの基礎的な知識と考え方を概ね修得し、それらについて情報機器を用いて資料等の作成ができている。
- C：「情報」、「法的」、「データ」リテラシーの基礎的な知識と考え方を最低限の修得をしている。
- D：「情報」、「法的」、「データ」リテラシーの基礎的な知識と考え方を修得できていない。

## 成績の評価方法/Grading

各演習の課題と最終レポート（60%）と最終小テスト(40%)

## 教科書/Textbook(s)

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	
専門分野の学力	
課題解決能力	◎
コミュニケーション力	◎
実践的英語力	
社会人としての姿勢	
地域活性化志向	

## アクティブ・ラーニング型科目

## PBL科目

## 地域志向科目

## 使用言語

## 実務経験のある教員による授業科目

## 実践的教育から構成される授業科目

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--